

# 個人住民税課税実務研修

— 事例演習で「どうすればいい？」を解決 —

ねらい

個人住民税課税事務の体系的理解と実務的諸問題・課題への対応能力向上を図る。



講義



個人ワーク



グループワーク



ペアワーク

個人住民税の課税実務は、複雑で難解な税制度を理解する必要がある。この研修では、制度の意義や時代背景などを踏まえて、わかりやすく解説する。



講師

公益財団法人東京税務協会 専門講師

きくち せいき  
菊池 誠樹 氏

## 会 場

松江会場 オンライン受講可

定員50名

日時 9月2日(水) 9:15~16:30  
9月3日(木) 9:30~16:15

場所 島根県市町村振興センター

## プログラム

1  
日  
目

午前  
1. 課税の概要  
2. 賦課期日  
3. 課税非課税判定

午後  
1. 均等割  
2. 所得割の計算  
3. 所得控除

2  
日  
目

午前  
1. 税額控除  
2. 演習問題

午後  
1. 地方税法総則  
2. 事例検討

## 対 象

- 個人住民税課税事務担当課
- 若手~中堅職員(特に課税担当職員、徴収担当職員)

こんな方におすすめ!

- 個人住民税の実務経験が1年未満
- 実際の実務を基礎から体系的に学びたい
- 実務経験は1年以上だが、改めて計算方法など学び直したい

## 受講者の声

\*税務課に配属され、あまり月日が経っておらず、税に対する理解が十分にできていなかったが、研修では初歩的なところから学べたので、大変有意義であった。

\*税制の時代背景や各種控除額の根拠、先生の職場経験などが語られ、二日間が良い意味で長く思える興味深い内容だった。自身は税務担当2年目だが、去年のうちに受講したかったと思える研修だった。

\*普段システムが計算している内容を、実際に手計算することで仕組みがよく分かった。税改正の時代背景なども教えていただき、理解が深まった。自治体の税務経験のある先生で、事例の話も聞けて参考になった。